


## ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立八戸盲	学校
授業について	教科領域名 ( <input checked="" type="checkbox"/> 又は <input checked="" type="checkbox"/> で 記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	「座標」		
	単元(題材)の目標	座標平面上の点の位置を読み取ったり、座標として表したりすることができる。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学	部	1 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。 ・整数である正負の数を数直線上の点として表すことができる。 ・小数や分数に対しては苦手意識をもっている。 ・パソコンやタブレットの操作には意欲的に取り組むことができる。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 パソコン		
	使用したアプリケーションの名称	エスビューア ブラウザ版（数研出版 デジタル教科書）	アプリマーク	
	主な活用の用途 ( <input checked="" type="checkbox"/> 又は <input checked="" type="checkbox"/> で 記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援 ( <input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 ( <input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	デジタル教科書を使った試行を繰り返すことで、意欲をもって学習し、点の座標の表し方を理解できるようにする。		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 「座標軸」「原点」等の用語の学習は、印刷された拡大教科書により行った。座標平面上に示された点の座標を求める問題に取り組む際にデジタル教科書を活用した。誤ることをためらわずに試行することができ、意欲をもって学習に取り組むことができた。			